



令和2年10月26日
株式会社 中国銀行

地域密着型クラウドファンディング「晴れ！フレ！岡山」プロジェクト 公開について ～ 日本で最初の私立西洋美術館！ 岡山県倉敷市・大原美術館の開館継続を支援 ～

当行では、株式会社山陽新聞社（岡山市北区柳町二丁目1番1号 代表取締役 松田 正己）とREADYFOR株式会社（東京都千代田区麹町一丁目12番1号住友不動産ふくおか半蔵門ビル2階 代表取締役CEO 米良 はるか）が運営する地域密着型クラウドファンディングサービス「晴れ！フレ！岡山」で、公益財団法人 大原美術館（館長 高階 秀爾）が取組む「一般公開なくして大原美術館ではない。作品との出会いを守るご支援を。」プロジェクトへの募集を開始しましたのでお知らせします。稀少な作品との出会いの場が維持できるよう、プロジェクトへのご支援をよろしく願いいたします。

当行では、地域の魅力ある施設を全国に広くPRする機会を通じて、地域と連携した地方創生の取組みを一層進めてまいります。

【プロジェクトの概要】

実行先名	公益財団法人 大原美術館
館長	高階 秀爾（たかしな しゅうじ）
所在地	岡山県倉敷市中央1丁目1番15号
プロジェクト名	一般公開なくして大原美術館ではない。作品との出会いを守るご支援を。
内容	西洋の優れた作品の適切な保存環境維持などの運営資金を募り、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた大原美術館の開館継続を支援するプロジェクト
募集期間	令和2年10月26日（月）～ 令和2年12月25日（金）（61日間）
目標金額	10,000,000円 【型式：寄附型】
支援者への返礼品	支援金額（3,000円～1,000,000円）に応じた返礼例 （支援金額 10,000円） ・大原美術館VR鑑賞お試しコース（寄附証明証付） （支援金額 15,000円） ・大原美術館VR鑑賞お試し+ご招待券コース（寄附証明証付） （支援金額 30,000円） ・大原美術館VR鑑賞体験1部屋コース（寄附証明証付）
今後の取組み	貴重な文化財である作品を、今を生きる方々のためだけでなく、未来に向けて守り伝えていきたいと考えています。

なお、お申込みは、URL（<https://readyfor.jp/projects/ohara>）をご参照ください。

以 上